

病院の 実力

～静岡編 74

今回はてんかん治療を取り上げた。てんかんは、けいれんを起したり、意識を失ったりする発作を繰り返す病気だ。100人に約1人と、まれな病気ではない。治療は抗てんかん薬による薬物療法が中心だが、薬が効きにくい難治性のてんかんの場合、発作の原因部位を切除することで根治できることがある。治療実績が豊富な国立病院機構静岡てんかん・神経医療センターの白井直敬医師(44)と患者に話を聞いた。(塩島祐子)

伊豆の国市の少年(18)は4歳の頃から、右手が硬直するなど、1日に30〜40回の発作が起きるようになった。地元病院で「てんかん」と診断され、薬物治療を施したこと

てんかん

「難治性」は手術検討

で一時は症状が治まった。しかし、小学5年の秋から再び激しい発作に襲われるようになった。

発作が起きると、体が重くなって意識がもうろうとしてくる。話すことも、歩くこともできない。薬物治療を続けながら、症状は改善されず、2008年に知人の紹介で同センターを訪れた。

同センターで検査を受け、原因部位が左前頭葉にあることが判明。09年夏、医師から「手術が可能」と告げられた。

白井医師によると、てんかんは電気信号のやりとりで情報を伝えている脳神経の興奮と抑制のバランスが崩れ、一時的な脳の過剰な興奮性の神経活動によって発作が起きる。約7〜8割が薬物治療で

発作をほぼ抑えることができるが、残りは発作を抑えることが難しい「難治性てんかん」だ。手術の対象は、薬では発作を抑えることができず、発作の原因となる部位を切除しても脳の機能に大きな影響が出ない人で、てんかん患者全体の中では比較的限られる。

また、手術が可能でも、後遺症への懸念もある。少年の場合、原因部位が脳の言語をつかさどる部位に近かったことから、後遺症として話せなくなる可能性があった。少年は「最初はリスクの方が大きいと思ったが、手術を受けたくても受けられない人もいます。チャンスがもったいないと思った」と振り返る。

09年12月、左前頭葉の一部を切除する手術を受けた。すぐに話すこともでき、術後は発作は一度も起きていない。今夏からは薬を飲まなくてもよくなった。少年は「生活が全く違う。体が軽く感じるし、ストレスもない」と笑顔を見せる。白井医師は「まずは適切な診断を受けることが大事。薬で症状が治まらなくても、手術で良くなる可能性もある。てんかんを専門とする病院で検査を受けてほしい」と話している。

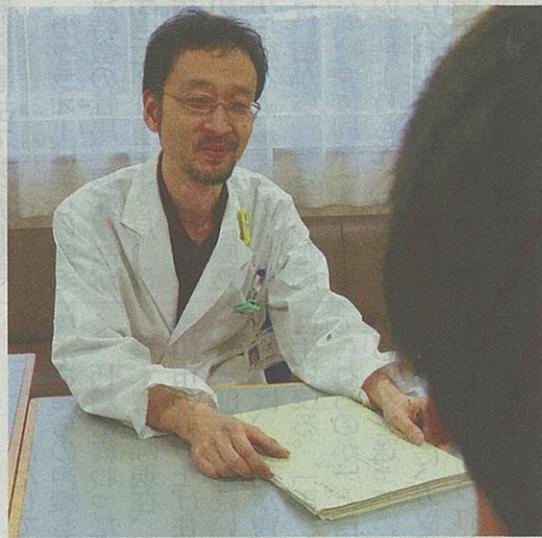
病院の実力「てんかん治療」

医療機関別2012年治療実績

(読売新聞調べ)

医療機関名	新規の入院患者		食事療法を受けた患者	
	外来(人)	うち15歳以下の患者(人)	根治を目指す手術を受けた患者(人)	患者(人)
国・静岡てんかん・神経	2109	853	67	22
聖隷浜松	370	139	23	0
国際医療福祉大熱海	186	0	0	0
城西神経内科ク	32	0	0	0
鷹岡	30	4	0	0

「国・」は国立病院機構。「ク」はクリニック。厚生労働省研究班が作成した「てんかん診療ネットワーク」に参加している医療機関を対象に調査。



少年と話す白井医師(静岡市葵区で)

全国の調査結果は「くらし健康面」に掲載しています。次回は12月1日「回復期リハビリ」の予定です。

てんかん 6割は薬で抑制

てんかんは、脳内の神経を流れる電気信号が何らかの理由で過剰になり、けいれんなどの発作を繰り返す病気だ。子どもと高齢者が発症しやすい、国内患者数は100万人と推定されている。

読売新聞は2013年8～9月、厚生労働省研究班などが作成したてんかん診療ネットワークの参加施設794医療機関に対し、12年の診療実績などをアンケートし、323施設(回答率41%)から回答があった。

一覧表では、紙面の制約から、新規の入院・外来患者が5人以上の施設を掲載した。該当がない県は患者数が最多の施設を載せた。

てんかんの発作は、けいれん、意識が途切れる、といった症状が、ほんの一瞬から数分間続くことが多い。小児患者の半数は成長とと

病院の力 実力

138

もに自然に治るが、思春期以降に発症すると長期の治療が必要だ。

脳波や磁気共鳴画像(MRI)などの検査で、発作の原因がてんかんかどうか、てんかんならば脳の異常部位はどこか、などを突き止めることが重要となる。

治療は、抗てんかん薬による薬物療法が中心だ。患者の6割以上は1剤、あるいは2剤の併用で発作を抑えられる。薬で発作を抑えられるかどうかは、2年ほど治療してみても判断する。全体の3割強

異常部位の特定 重要

の患者は、薬が効きにくい難治性のてんかんだ。

発作の原因部位を切除して根治を目指す手術を行うことがある。ただし、電気信号の異常が脳全体に広がる場合は切除が難しい。胸の皮下脂肪に電気発生装置を埋め込み、首付近の迷走神経を刺激する「迷走神経刺激療法」などによって、症状緩和を目指す手術を行うこともある。根治や症状緩和を目指す手術件数を医療機関ごとに一覧表にした。

東北大てんかん科教授の中里信和さんは「多くの患者は、適切な治療を受けて治るが、不適切な診断や治療で発作を抑えられず、周囲の偏見に悩む患者も少なくない。『てんかんだから仕方ない』と諦めず、納得いく治療を受けてほしい」と話す。(野村昌文)

来週は「ケアノート」です

くらし 健康

主な医療機関のてんかん治療

①新規の入院・外来患者数②うち小児患者数(15歳以下)③根治を目指す手術を受けた患者数④症状緩和を目指す手術を受けた患者数(2012年実績)

	①	②	③	④
北海道				
北海道大※1	533	112	23	9
市立札幌	219	58	1	1
上善神経医院	200	1	0	0
札幌医大	199	58	7	9
道立子ども総合医療・療育セ	165	158	0	0
福島神経ク	160	60	0	0
緑ヶ丘療育園	145	5	0	0
中村記念※2	96	7	3	0
旭川医大	95	40	1	4
青森				
湊※3	163	7	0	0
弘前大	130	33	0	0
岩手				
岩手医大※1	42	42	0	0
宮城				
東北大	約530	約140	13	12
てんかん病院ペーテル	183	51	-	-
宮城厚生協会泉	131	0	0	0
秋田				
秋田大※1	19	3	0	0
山形				
山形大	597	107	2	-
国・山形	163	25	-	-
福島				
県立医大	102	5	2	3
茨城				
J.Aとりで総合	271	95	0	0
土浦協同	150	50	0	0
栃木				
独協医大	306	96	11	1
自治医大	253	78	4	2
足利赤十字	96	45	0	0
群馬				
県立小児	99	99	-	-
前橋赤十字	87	14	0	0
公立藤岡総合	74	42	1	1
埼玉				
県立小児	290	290	0	0
埼玉医大国際	238	12	0	0
埼玉医大	約200	約140	0	0
埼玉医大総合※1	110	29	0	0
防衛医大	107	22	0	0
朝霞台中央総合	104	13	6	12
おちあい脳ク※4	100	20	10	10
独協医大越谷	71	25	0	0
千葉				
東京女子医大八千代	350	76	1	-
順天堂大浦安	332	28	0	4
国・千葉	281	22	0	0
浅井	170	6	0	0
国保旭中央	156	51	0	0
国立国際医療研究セ国府台	122	4	0	0
千葉大	111	53	0	0
東京				
国立精神・神経医療研究セ	1047	395	38	12
順天堂大	1002	111	21	16
東京医科歯科大	792	114	6	4
日大板橋※5	612	164	-	-
杏林大	541	81	0	0
東京女子医大	486	199	35	0
武蔵野赤十字	243	104	0	0
都立東部療育セ	426	395	0	0
慈恵医大	328	49	0	0
東京西徳洲会	272	67	0	0
順天堂大練馬	212	62	0	0
東京医大	197	48	0	0
多摩北部	165	43	0	0
イワタクリニック	126	2	0	0
都立神経※2	118	30	70	18
慈恵医大葛飾	94	34	0	2
日本医大※1	81	0	0	0
しのみやク	80	0	-	-
酒井内科・神経内科ク	65	1	0	0
神奈川				
北里大※1	1343	480	-	-
聖マリアンナ医大※1	349	77	1	1
済生会横浜市東部	250	120	0	0
日本医大武蔵小杉	212	51	6	5
国・横浜	169	29	-	-
県立こども	123	122	-	-
相模原協同	120	21	0	0
茅ヶ崎市立	101	31	0	0
横浜市大市民総合	89	51	0	0
市立川崎	73	19	0	0
田中神経ク	72	13	0	0
平塚共済	59	7	0	0
川崎市立多摩	57	10	0	0
新潟				
三島	50	0	0	0
富山				
高志リハビリテーション	132	57	-	-
富山大	92	40	0	0
石川				
小松市民	104	24	-	-
浅ノ川総合	約100	約20	10	1
福井				
福井赤十字	267	17	0	0
福井大	81	20	0	0
山梨				
山梨大	82	60	0	0
甲府脳神経外科	75	3	0	0
長野				
県立こども	70	68	0	0
北原メンタルク	61	-	0	0
岐阜				
木沢記念	419	88	1	0
なかむらク	158	60	0	0
岐阜大	55	18	0	0
静岡				
国・静岡てんかん・神経	2109	853	67	0
聖隷浜松	370	139	23	22
国際医療福祉大熱海	186	0	0	0
愛知				
小牧市民※6	464	47	0	0
岡崎市民	442	69	0	0
森川ク	341	142	0	0
名古屋大	334	55	0	0
名古屋大	220	111	6	0
安城更生	200	100	0	0
津島市民	106	63	0	0
あいこ小児保健医療総合セ	60	60	0	0
三重				
桑名西	55	2	0	0
滋賀				
公立甲賀	274	22	0	0
近江八幡市立総合	258	100	0	0
大津赤十字	219	89	4	0
県立小児保健	121	100	0	0
滋賀医大※1	約70	約20	0	0
京都				
京都大※1	730	30	17	3
国・宇多野	236	10	-	-
京都民医連中央	118	9	0	0
川崎医院	115	7	0	0
京都山城総合	73	7	0	0
大阪				
関西医大滝井※6	1187	115	0	0
府立急性期・総合	789	155	0	0
近畿大	598	78	11	16
市立豊中	300	40	0	0
関西医大枚方	283	53	0	0
淀川キリスト教	277	39	0	0
済生会中津	237	-	0	0
大阪市立総合	232	139	2	3
星ヶ丘厚生年金	187	11	-	-
大阪大	180	59	8	7
府立母子保健総合	157	151	0	2
高槻	149	64	0	5
富永	134	8	0	0
大阪医大	108	15	0	0
田辺脳神経外科	75	12	0	0
馬場記念	68	3	0	0
ベルランド総合	57	24	0	0
萱島生野	55	10	0	0
兵庫				
神戸大	463	79	0	0
兵庫医大	202	33	0	0
しらさかク	174	70	2	1
合志	151	1	0	0
姫路赤十字	118	87	0	0
県立こども	117	116	0	1
奈良				
国・奈良	342	52	4	1
県立医大	116	71	15	7
和歌山				
国・南和歌山	386	131	0	0
県立医大※1	95	5	1	-
島根				
県立中央	199	20	0	0
島根大※1	80	2	0	0
岡山				
岡山大	約400	約330	10	1
川崎医大	160	41	10	0
岡山旭東	100	3	0	0
倉敷成人病セ	100	90	0	0
広島				
広島大	198	65	16	14
大田記念	126	8	0	0
ときわ県	124	20	0	0
なかもり神経内科・メンタルク	104	1	4	0
広島市立安佐市民	94	25	0	0
山口				
山口大	118	55	2	6
徳山中央	72	13	0	0
徳島				
徳島赤十字	63	40	0	0
徳島大※1	60	45	0	0
愛媛				
梶浦	45	5	0	0
高知				
近森	73	2	0	0
福岡				
九州大	451	159	7	0
福岡山王	443	0	0	0
福岡市立こども・感染症セ	431	431	0	0
産業医大	355	58	11	6
飯塚※1	159	35	2	0
柴田みえこ内科・神経内科ク	112	0	0	0
斎藤ク	77	4	0	0
高木	56	32	0	6
福岡大	55	27	0	3
長崎				
佐世保中央	69	15	0	0
県立こども医療福祉セ	67	47	0	0
熊本				
済生会熊本	172	5	0	0
熊本大	137	27	-	-
荒尾市民	113	7	0	0
大分				
南海	22	6	0	0
宮崎				
藤元総合	129	7	3	1
潤和会記念	118	0	0	0
鹿児島				
鹿児島大	366	76	7	1
国・南九州	150	86	0	0
田中脳神経外科ク	55	6	0	0
沖縄				
県立南部・こども	約100	約50	-	-

※1は一部診療科のみの回答。※2は入院のみ。※3は2012年4月～12月の実績。※4は手術を院長が他院で実施。※5は外来のみ。※6は別の病気などで受診したてんかん患者を含む。鳥取、香川、佐賀は回答医療機関なし。

「国・」は独立行政法人国立病院機構。「セ」はセンター。「ク」はクリニック。「-」は無回答または不明。